

# 猫を10歩動かし、大きさを変えてみよう！

x座標

10

y座標

0

z座標

90

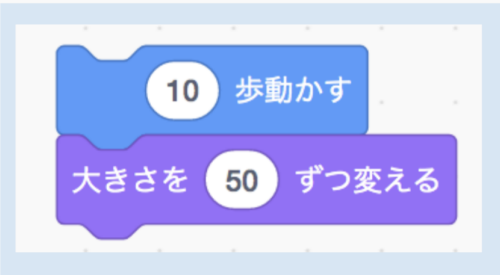
大きさ

150

プログラミングの基本的な流れを知ろう。

要かを考える。

## ◆解答例



## ◆解説

プログラムは、一番上の命令を処理した後、その下の命令を処理し、さらにその下の命令を処理するといったように、上から下の順番で命令を処理していきます。

まず、問題（目標）を達成させるためには  
「10歩動かす」命令と「大きさを50ずつ変える」命令が  
スプライト（猫）には必要になります。

この2つのブロックを組み合わせることで、目標となるスプライトが  
右に10歩動き、大きさが50大きくなる  
プログラムが完成します。

次のページへ

[スクラッチファイルをダウンロード](#)

閉じる